

平成 30 年度第 1 回 デイサービスつどい場みち川西

運営推進会議開催報告書

開催日時 平成 30 年 9 月 5 日 (水)
17 時 30 分～19 時 00 分
開催場所 デイサービスつどい場みち川西

出席者 (委員 5 名)

利用者代表	安井 晴子 様
利用者家族代表	安東 光子 様
寺畑自治会 会長	春日 利夫 様
川西地域包括支援センター 管理者	藤井 晃一 様
	代理出席 薬師寺 由美 様
協立ケアプランセンター 介護支援専門員	遠山 恵子 様

(事務局 2 名)

特定非営利活動法人つどい場みち	理事長	浦田 美智子
デイサービスつどい場みち川西	管理者	浦田 克弘

会議概要

1. 理事長挨拶

2. 委嘱状交付

運営推進会議は今年度から 2 期目となりますので委員皆様に委嘱状を交付させて頂きました。

3. 自己紹介

委員・事務局全員自己紹介。

4. 要綱について

運営推進会議要綱を読み上げて説明。

5. 通常総会審議・承認事項の報告

① H29 年度活動状況報告・決算

H28 年度 1395 人だった延べ利用人数は、H29 年度 1149 人に減少した。毎日ご利用されていた要介護 4 の利用者様が施設に入所されたことが最大の要因であること、現在一日のデイは月・金曜日、午後のデイは月～金曜日であること等、管理者より報告。

H29 年度決算報告。利用者様の入院代金支払いがあった為に赤字だったことを理事長から報告。

②H30年度事業計画・予算

理事長より報告。

③現況報告

管理者より報告。

6.目で見える活動報告・・・スライド映写

機能訓練・脳機能訓練・レクリエーション・昼食作り・遠足・季節に応じた外出・誕生会・クリスマス会・笑顔集などの写真をスライドで見ながら管理者が報告

7.活動に対する意見、評価、助言

利用者代表：安井晴子様

とにかく職員の皆さんが熱心。そしてここには頑張る皆さんが揃っている。その頑張ろうという気持ちで、ここの機能訓練・脳機能訓練を続けると必ず能力は伸びる。この春から来所されるようになったAさんは、普段無口なほうだけど、最近よく話されるようになり、明るくなった。この会議でも男性がデイに行きたがらないという話がよく出るが、例え話ではあるが、男性の場合、奥さんがダメしてでもご主人をデイに行かすことができたなら、家でじっと過ごすより人と係りを持つことができ、認知症の進行を緩和したりできるのではないか。

利用者家族代表：安東光子様

以前機械を使うスポーツジムのようなデイに通ったがあまり好きではなかった。もっとほのぼのした雰囲気のを希望し、いろいろ調べてお寺にあるデイを知り、申し込んだ。母の様子を見ていると体操も脳訓練も、良い影響が出ていると思う。鬱のように暗かった母が、本当に明るくなった。デイに通うようになり表情が変わった。

前に、母が要介護から要支援に認定が変わったときに、デイを利用しない期間があり、ケアマネさんとの繋がりが無くなってしまい、契約が切れてしまった。それで今回新たにつどい場みちのケアマネさんをお願いした。

ここのデイで取組んでいる体操のよさが浸透すれば、このデイを利用したいと思う人が増えるだろう。“介護”となると嫌がる高齢者も“体操クラブ”にすれば通いやすくなるのでは。

寺畑自治会 会長：春日利夫様

ケアマネさんが選んだデイを利用者さんに紹介すること、要支援とか要介護でデイに通える回数が変わってくること等、だんだん介護保険制度がわかってきた。制度が分からない人は多いと思う。みちさんからするとどうやったらこのデイを知ってもらえるか、チラシを置ける店があるのか等、考えてみたら宣伝が難しい。

デイサービスに行くと家では出来ないことが出来るようになる。人と会話することで認知症の進行が緩和される。そのためのリハビリの場であることがわかった。

川西地域包括支援センター：薬師寺由美様

Aさんのような場合、要介護から要支援に変わった時には担当のケアマネジャーが包括に繋いでいくのが通常であるが、その繋ぎが上手く行かなかったということもあるのですね。ケアマネとの関係も人対人の関係なので合わないこともある。利用者さんはいろんな事業所・ケアマネを選ぶことができる。

ここで今、実際に利用しておられる方のお話や家族様のお話を伺い、またスライドを見て、家ではあんなに笑顔になることはないだろうなあと感じた。利用することで意欲がでて元気になることが出来るデイだと思った。自信を持って勧めることができる。

協立ケアプランセンター：遠山恵子様

ここは利用者さんが辞めたいと言わない。「職員さんに支えられ、もっと頑張ろうという気持ちになる」といつも担当の利用者さんから聞いている。少しADLが落ちた方には、その方に応じた対応をしてもらっている。時間外に自宅へ訪問してデイへ通うように声を掛けたりと、細かい対応も良い。デイの利用者獲得には、事業所にパンフレットを配るのも良い。口コミで広がるということもある。内覧会を開くという方法もある。

意見・評価・要望に対して理事長より

お迎えがくるその日まで元気であってほしい。最後まで自分でトイレに行ける力、たとえ車椅子でも立位できれば手すりを持って自分でトイレができる。そのために下肢筋力をつけることを中心に全身を動かし、血流をよくし、筋力をつけてほしいと願って、棒を使った体操・ストレッチ体操等に力を注いでいます。

また最後まで自分の口で「おいしいなあ!」と思って食べて欲しいと願って口腔体操をしています。そして認知症の方が増える中、その予防と改善のために脳の機能訓練に力を入れています。

そうした中で大切にしているのは人と人とのつながり。いっぱいしゃべっていっぱい笑って、「楽しかったなあ。ここに来たら元気になれる。」と喜んでいただけるデイでありたいと願い、そんな思いでデイを運営しています。

ここはお風呂がメインのデイではなく、体操・脳訓練がメインのデイ。元気になりたい、と思う人にはこのデイにきて頂けると必ず元気になっていただけると思います。アピールの仕方が下手ですが、皆様のお力をお借りして少しでもデイを知ってもらえるよう、今後も努力しますので、どうか今後ともご協力を下さいますようお願い致します。委員の皆様、貴重なご意見やご感想、誠にありがとうございました。

以上